

機械選択情報 Machinery Sale Information



CMC CO., LTD

<TEL・FAX> (81) 277-46-9165 / (81) 277-46-9166

<E-Mail> cmcmac@cmcmachinery.co.jp

Date:2023.Sep.01



Listing No.23347

KOMATSU	Power Press < S-VS >	OBS200-5B (With DC)	1998 / Nov < #12318 >
■ MAIN SPECIFICATIONS ■			
❖ パワープレス	❖ Power Press		
❖ 圧力能力:200 ton	❖ Capacity : 200 ton		
❖ ストローク長さ:250mm/ストローク数:25~50 SPM	❖ Slide Stroke: 250mm / 25~50 SPM		
❖ ダイハイト:450mm	❖ Die Height : 450mm		
❖ スライド調整:120mm	❖ Slide Dimensions : 120mm		
❖ ボルスター寸法:1,450 x 840	❖ Bolster Dimensions: 1,450 x 840		
❖ スライド寸法:850 x 650	❖ Slide Dimensions: 850x 650		
❖ DCストローク/能力:100mm/14.1ton	❖ DC (S/C) 100mm / 14.1ton		
❖ 主電動機:15kw x 4P	❖ Main Motor: 15kw x 4P		
❖ 機械重量:22,000kg	❖ Machine Weight: 22,000kg		
※注記	<< 機械仕様等については現物優先となります >> << Regarding machine specifications, etc., priority will be given to the actual product >>		

取扱説明書

コマツ パワープレス



フロンティアシリーズ

OBS80/110/150/200

このたびは、コマツ製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。
貴社にてお買いあげいただきました機械は、下記の仕様となっています。

機種名	OBS 200 - 5
安全仕様	B
登録記号	OBS 200 - 5 B
主仕様	VS
号機	12318
製造年月	1998 . 11



- 本取扱説明書を必ず読み、内容を理解してから本機を運転・点検・整備してください。
- 本機を譲渡するときは、必ず機械に本書を添付して次の所有者に渡してください。
- 本機は、日本国内の法規に基づき製作されていますので、日本国内でのみ使用してください。
本機を日本国以外で使用するときは、その国の安全規格を遵守する必要があります。

KOMATSU

25. プレス仕様

25.1.4 OBS200の主仕様

仕様	S	S-VS	H	H-VS	L	L-VS	特殊
加圧能力 kN {ton}	1960 {200}						
能力発生位置 (下死点上) mm	6						
ストローク長さ mm	250		160		300		
毎分ストローク数連続 spm	35	25~50	-	35~70	35	25~50	
断続ストローク数 (注1) spm	22						
ダイハイト (注2) mm	450		410		480		
スライド調節量 mm	120						
スライド寸法 (左右×前後) mm	850×650						
シャンク穴径 mm	50.5						
ボルスタ寸法 (左右×前後) mm	1450×840		1450×680		1450×840		
ボルスタ厚さ mm	190						
最大上型質量 kg	650						
所要空気圧力 MPa {kgf/cm ² }	0.49 {5}						
電源	3相 50/60Hz 200/220V						
主電動機出力 (注3)	15kW×4P (200/220V)						
概略機械質量 ton	22.0		20.0		22.5		

(注1) 断続ストローク数は、毎分ストローク数がS仕様定速のときの許容値を示します。

(注2) ダイハイトはスライドがストロークダウン、アジャスト (調整) アップのときのボルスタ上面よりスライド下面までの寸法を示します。

(注3) 標準定速仕様の電動機は、汎用防滴形です。

(注4) 標準仕様と異なる場合は、右端の特殊仕様欄に変更項目のみ記入してあります。

25.1.3 OBS150の主仕様

仕様	S	S-VS	H	H-VS	L	L-VS	特殊
加圧能力 kN {ton}	1470 {150}						
能力発生位置 (下死点上) mm	6						
ストローク長さ mm	200		130		250		
毎分ストローク数連続 spm	45	27~55	-	40~85	45	27~55	
断続ストローク数 (注1) spm	25						
ダイハイト (注2) mm	420		350		450		
スライド調節量 mm	100						
スライド寸法 (左右×前後) mm	700×550						
シャンク穴径 mm	50.5						
ボルスタ寸法 (左右×前後) mm	1250×760		1250×600		1250×760		
ボルスタ厚さ mm	165						
最大上型質量 kg	500						
所要空気圧力 MPa {kgf/cm ² }	0.49 {5}						
電源	3相 50/60Hz 200/220V						
主電動機出力 (注3)	11kW×4P (200/220V)						
概略機械質量 ton	15.0		13.2		15.3		

(注1) 断続ストローク数は、毎分ストローク数がS仕様定速のときの許容値を示します。

(注2) ダイハイトはスライドがストロークダウン、アジャスト (調整) アップのときのボルスタ上面よりスライド下面までの寸法を示します。

(注3) 標準定速仕様の電動機は、汎用防滴形です。

(注4) 標準仕様と異なる場合は、右端の特殊仕様欄に変更項目のみ記入してあります。

25.2 標準装備一覧表

標準装備品は下表になります。(○印が標準装備です。)

装備・装置名	仕様	OBS 80~200			
		B	K1	K2	K3
湿式クラッチブレーキ	エアコンビネーションディスク式	○	○	○	○
スライド調節装置	電動式 (メカロック機構付)	○	○	○	○
油圧オーバーロードプロテクタ	固定式 (オートリセット機能付)	○	○	○	○
カウンタバランサ	空気圧シリンダ式	○	○	○	○
クランク角度指示計	最小目盛 10°	○	○	○	○
クランク角度デジタル表示計	最小単位 1°	○	○	○	○
ストローク数デジタル表示計	最小単位1spm	○	○	○	○
駆動部軸受自動潤滑装置	オイル循環式	○	○	○	○
ギブ摺動面自動潤滑装置	容量1.8ℓオイルタンク付	○	○	○	○
エアエジェクタ装置	サイズ 3/8B	○	○	○	○
増圧弁ユニット		○	○	○	○
主電動機	三相誘導電動機、防滴普通カゴ形	○	○	○	○
設定操作・制御盤	機体固定式	○	○	○	○
両手操作押ボタン盤	(注1)	○	○	○	○
トータル (生産) カウンタ	7桁、手動リセット付	○	○	○	○
クラッチブレーキ用ソレノイドバルブ	デュアルバルブ	○	○	○	○
空気圧回路用プレッシャスイッチ		○	○	○	○
潤滑油圧回路用プレッシャスイッチ		○	○	○	○
アングルディテクタ	4接点電子式	○	○	○	○
オーバラン検出装置	コマツ式	○	○	○	○
モーション異常検出装置	コマツ式	○	○	○	○
安全制御回路					
セルフチェック回路	コマツ式	○	○	○	○
2重回路	コマツ式	○	○	○	○
メインモータインタロック回路	構造規格対応	○	○	○	○
キーロック		○	○	○	○
両手同時操作運転ボタン	左右操作時間差0.5sec以内	○	○	○	○
急停止リセットボタン		○	○	○	○
連続セットアップボタン				○	○
デュアルバルブ故障検出			○	○	○
エンコーダカップリング故障検出		○	○	○	○
光線式安全装置	検定合格品			○	○
標準工具一式		○	○	○	○

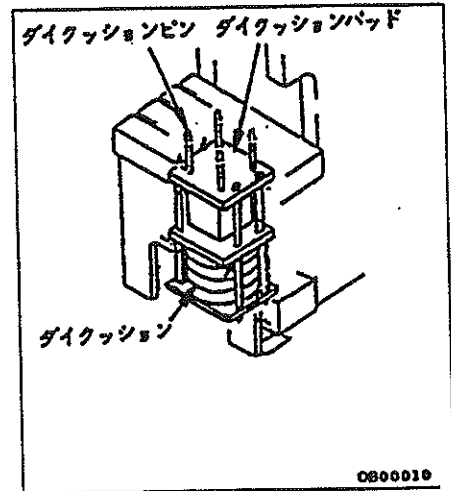
(注1) 両手操作押ボタン盤はOBS 110~200ではスイング式で、OBS 80では固定式です。

25.3 オプション装置の仕様

25.3.1 ダイクッション

絞り加工のしわ押さえや成形品の突き上げなどのための力を発生させる圧力装置です。

ベッドに内蔵され、ダイクッション、ダイクッションピンと共に金型と連携して使用します。



- 型式は空気バネ式です。

- 仕様

装着プレス	最大能力 KN {ton}	最大ストローク mm	パッド面積 左右×前後 mm
OBS 80	61.7 {6.3}	70	425×265
OBS110	78.4 {8.0}	80	460×305
OBS150	96.0 {9.8}	80	520×345
OBS200	138.2 {14.1}	100	640×445

- 上記の最大能力は空気圧が0.588MPa {6kgf/cm²} ~0.637MPa {6.5kgf/cm²} における値です。
- ダイクッションの能力は、空気圧力とストローク長さに応じて変化します。
- ストローク-荷重特性、許容偏心についてはダイクッションの取扱説明書をご覧ください。

- 取扱上の注意

- ダイクッションピン長さL = (ボルスタ上必要長さ) + (ボルスタ厚さ) + 11mm
- ダイクッションピンの配置は、ダイクッションに偏心荷重がかからないようにしてください。
- ガイド部の潤滑はグリースで行っていますので、機械前面の給脂口から、グリースを充填してください。
- 充填するグリースは、リチュームグリース2号です。
- 給脂間隔は毎日です。

